



寛政丁巳春

花入みどり

三行

五束麻編





浪速

春泉画

泉



津ノ國鴻下郡西にありて里ノ名
舛之云あり名もくわも櫻と云り
本根がより一丈なりはうて株二十
部よりこれ小枝が子に繁茂し一樹ノ
周中同にありありあり清くけり井
ちりいは水とよき入流ありあやむと
け根より新くしてあり水はきき
けり海に流るれし平なり
夏は白くはるは国にありて経國に

その様はきりぬされと花うららりと
そとよりあれむのまじ念入ありて
あつて夜はくもうけとあく眼あよ
あけ示らうとあつてさうあり
いひやちり辛味うね聲よきし
つるきりり根経くあつてあつた
鹿野よりけりしとよりくしり
くちりみるは小所うほくか
捨置入りりくしりあつて

あゝき香るゝまりのハまゝと云ふ

つゝ不旦識も海より新屋入神也

究一終りよや可なり一う寡たつる

い不様かくありの海もまのきり

これと様入りよの叶ぬるまゝの純り

玉此様再成りよりの復然下り

きりまゝ一しりまゝもあゝし

五束系
木乃

あゝ新屋入神まゝとて

あゝきり成りよりの様
棋中之城 南畝

あゝ一也又あゝり
口雷田 魯島

あゝ様きりよりのやハきり
口女 妻川

あゝ様も打り様も幣
口其本 土牛

あゝ様もあゝり己り
在後府 鬼甲

あゝ様もあゝり長級
口其本 旧国

京都

あゝあゝと様も様も
口其本 龍入

あゝあゝ後り様も雲
口其本 瓦全

吸峰神の目れ中より

尾七人

夜寝や人ちまうく水うき 百鹿

大名のつらね 山うさうが 偃武

こころを構う中へ構ひふか 尾 知了

雨ようらみひちてぬ初らる 巴陵

月けきつてはる花の 山橋 都在

ゆゑ櫻誰へ酒きそ雲す 團更

道江

夕やうら 重衣の紐 尾 重厚

山鳥入 柳 尾 班鳩

明るれ入 運速 尾 馬瓢

運らる 尾 宇兆

世 尾 民古

水取 尾 翁道

魁入 尾 雨栞

い 尾 鹿我

あ 尾 五符

重衡 尾 虚白

傘 尾 方壺

あ 尾 盟鴟

ひまを市^{馬郡}の^不栢^下雅^去州

ふ〜ふれ松の^{志都呂}喰^是月

栢^イ子^千や^木猿^鴉は^不池^鴨け^木り^鴉ひ

山^{西川}うけ^鯉は^昇下^昇の^昇解^昇〜^昇こ^昇〜^昇ひ

出^{当国}田^{知立}の^{知立}〜^{知立}〜^{知立}〜^{知立}〜

ま^祖ら^風〜^祖〜^風〜^祖〜^風〜^祖〜^風〜

ま^其〜^雄〜^其〜^雄〜^其〜^雄〜^其〜^雄〜

山^冬姥^里よ^里〜^里〜^里〜^里〜^里〜^里〜

山^伊ら^馬〜^伊〜^馬〜^伊〜^馬〜^伊〜^馬〜

あ^木〜^蘭〜^木〜^蘭〜^木〜^蘭〜^木〜^蘭〜

我^久よ^保〜^久〜^保〜^久〜^保〜^久〜^保〜

比^牛〜^久〜^保〜^牛〜^久〜^保〜^牛〜^久〜^保〜

細^富〜^村〜^富〜^村〜^富〜^村〜^富〜^村〜

宿^二〜^川〜^二〜^川〜^二〜^川〜^二〜^川〜

山^田〜^原〜^田〜^原〜^田〜^原〜^田〜^原〜

毛^子〜^枝〜^子〜^枝〜^子〜^枝〜^子〜^枝〜

三^い〜^支〜^三〜^支〜^三〜^支〜^三〜^支〜

五^連東^中〜^五〜^東〜^連〜^中〜^五〜^東〜^連〜^中〜

一^李〜^成〜^一〜^李〜^成〜^一〜^李〜^成〜

朝^古〜^帆〜^朝〜^帆〜^朝〜^帆〜^朝〜^帆〜

仲う帆の檣のくくを過りて 巴水

山乃くく女う関や丸まくく 桑堤

檣乃くくや那きよ三日樂の廿一 是祀

昔くくくくくくくくくく山 檣女里埜

先くくくくくくくく山くく 魯石

衣けくく檣かひくくくく 楚畔

くき入くくくくくく山くく 遠比

月くくくくくくくく 石羊

南朝くくくくくくく 南湖

檣くくくくくくく 里代女

檣くくくくくくく 葛雨

衣くくくくくくく 寒石

掃除くくくくくく 五芳

入くくくくく山くく 雜象之

くくくくくくく 硯月

くくくくくくく 仙石

くくくくくくく 相背

寛政う印代くくく

くくくくく

くくくくく 藤

くくくくく

不象

五葉赤うろくし 是より絶絶し

うろくし人よるまをの律ろ

回され花様の舞をよちしは

は海うろくし松と竹しし竹人

し竹のましし 浪家礎砌の舞

まよふし竹の物好もかの絶絶し

一丸流ましし 法 秋里薙島

花の赤うろくし竹の松し

ましし 浪花 画師 春泉

うろくしましし 松と竹し

花の赤うろくし 西ふ二十二番りれ所

物持手の清里まれの竹れの松し

うろくしましし 松と竹し

ましし

浪家礎砌

